

野田容助・黒子正人編『貿易指数の作成と応用：貿易構造の変化と国際比較』調査研究報告書 開発研究センター 2009-II-03 アジア経済研究所 2010 年

第 3 章

貿易統計における単価指数と物価指数の関係について

木下宗七

要約

貿易物価を測る指数として、通関統計の金額と数量から計算される単価にもとづく指数と事業所等へのアンケートから得られる調査価格にもとづく指数がある。これまでに行ってきた単価指数の作成とそれを利用した分析によって、主要国の単価指数の特徴や問題点を明らかにしてきた。本章では、欧米のアメリカとドイツ、アジアの韓国と台湾を対象にして、各国の調査物価指数と IDE 作成の単価指数との比較分析を行う。分析には、単価指数の対数を物価指数の対数とタイム・トレンドに回帰するモデルを用い、類別品目別にこのモデルの適合度やトレンド係数の分布を調べ、単価指数の変動の特徴を明らかにする。

キーワード

単価指数、調査物価指数、SITC Rev.3、アメリカとドイツ、韓国と台湾

はじめに

1990 年代以降、先進国と途上国を問わず、各国において経済活動のグローバル化が急速に進展し、外国貿易や国際資本移動を通じた自国経済と外国経済との関係はますます密接になっている。グローバル化の 1 つの指標として、輸出額と輸入額の平均の名目 GDP に対する比率（％）を見ると、OECD 全体では、1993 年に 16.9%であったものが 2006 年には 26.3%へと 9.4%ポイント上昇している。同様に、米国は 10.4 から 14.1

へ、日本は 8.1%から 15.5%へ、韓国は 26.3%から 42.7%へと、それぞれ上昇している¹⁾。

こうした貿易面でのグローバル化の影響やその要因を明らかにし、貿易動向を予測するためには、輸出入の変動要因を価格面と数量面に分けて分析することが有効である。そのためには個別品目の貿易価格と貿易数量の変化を主要品目群（類）別に集約した、あるいはそれらの類別指数を総合した数量と価格の指数が必要である。

貿易価格指数を作成するための価格データとしては、単価（unit value）と調査物価（survey prices）の 2 つがある。国連の調査によれば、多くの国は貿易価格指数として輸出入単価をもとにした指数を作成している。単価ではなく調査物価を使っている主な国・地域は、日本やドイツ、オーストラリア、スウェーデン、イギリス、アメリカなどの欧米諸国とシンガポール、韓国、台湾などの東アジアの国・地域である。

国連統計局は、貿易統計として、加盟各国の輸出入単価指数（総合）を月報や年報で発表しているが、これは各国が作成した単価指数をもとに、基準年（1980、1985 という 5 年間隔の年次）を統一し、自国通貨建てを US ドルに換算したものである。国別の指数の報告がない（作成していない）国については、統計局自らが一定の作成方針に基づき Comtrade のデータを使って作成している。

日本では、財務省が通関統計をもとに計算した単価を使った貿易価格指数を作成し、日本銀行が調査価格に基づく輸出・輸入物価指数を作成している。2 つの貿易価格指数は、価格の調査方法や指数算式が異なっているために、総合でも類別でも動きはかならずしも一致してはいない。

この論文では、単価による指数と調査物価による指数を、共通の品目群について比較し、貿易デフレータとしての単価指数の特質を明らかにすることである。対象とする国ないし地域は先進国のアメリカとドイツ、アジアの韓国と台湾である。品目群としては、前者では、SITC Rev.3 の 2 桁分類品目を用い、後者では IDE の貿易指数プロジェクトが採用している木下・山田の 20 分類品目を対象とする。

1. 単価指数と物価指数

上述のように、貿易価格の変化を測定する指数としては、通関統計による単価指数と事業所等へのアンケートに基づく調査物価指数がある。調査物価に基づく貿易価格指数の作成では、品質・規格等を同じくする品目の価格変化を捉えるために、貿易総額に占める比率が一定値（%）を超える品目について価格調査を実施している。それに対して、貿易単価指数では、通関統計金額と数量のデータから品目ごとの平均単価（金額÷数量）を計算する。2 つの指数の特徴を対比すると、表 1 のようになる。

これからわかるように、真の物価変動を捉えるためには価格調査による物価指数の作成が必須である。しかし、現実には価格調査をするためには関連する事業所・企業

表1 2つの指数の特徴

	物価指数	単価指数
作成の目的	理想的には同一の品目群の価格の時間的变化。	すべての品目の2時点での単価の変化
新規品目と 衰退品目	新品目は基準時点を改訂するとき に採択、衰退品目もほかの品目と入 れ替える。	新品目が出てきたらすぐに採択、衰退品 目もすぐに削除される。
価格の性質	契約時点での価格。	通関時点での実際の取引価格
長所	品目の選択を一定とし、品質変化な どを調整できる。変動が滑らかであ る。	すべての品目が含まれるという意味で代 表性は高い。
欠点	代表性に欠ける場合がある。価格の 調査、ウェイトの決定、品質の調整 に工夫がいる。	同一品目に含まれるプロダクト・ミックス の変化で単価が変化する。品質変化は 調整されない。変動の不規則性（ボラテ ィリティ）が大きい。

（出所）von der Lippe(2007)。一部を追加・修正した。

の継続的な協力が必要であり、また時間的制約や予算的な負担がある。仮に価格の調査をするとしても品目数を限らなければならず、すべての品目群について調査による物価指数を作成することは容易ではない。また、調査価格による物価指数の場合には品質のコントロールができるといっても、多様な品質の財が時間的に同時に取引されているような場合には代表的な品質の財を決めることが難しくなる。その場合には、ヘドニック・プライス法などを使って統計的に時間的・空間的な品目・規格の変動を調整をする必要がでてくる。

そこで、次善の策として多くの国で単価指数が作成されている。ただし、その際には、上述のような単価指数の持つ欠点の一部を除くために、①指数作成で用いる品目分類を出来るだけ詳しくすることや、②単価に見られる時系列変動のボラティリティを調整するために原データから産出される単価の変動に smoothing や filtering の処理をする工夫がなされている²。

2. 両指数の比較に関するこれまでの研究

両指数の乖離に関する実証的な研究としては、von der Lippe(2007)と Silver(2008)がある。ともにドイツの月次データを使った分析であり、期間は前者が 2000 年 1 月から 2005 年 7 月までの 67 期間、後者は 2000 年 1 月から 2006 年 11 月までの 83 期間である。

von der Lippe(2007)の分析によると、次の 4 点が指摘されている。

1) 両指数の乖離を

$$\Delta = (1/T) \sum (PU_{it} - P_{it}),$$

ただし、 T = タイム・シリーズの個数、 i = 個別品目、 t = タイム
で測ると、大部分の品目でマイナスとなる。単価指数 (PU_{it}) の方が調査価格指数 (P_{it}) よりも小さく出ている。貿易でのウエイトが 10%以上を占める一般機械と化学製品でみると、乖離の平均は輸出入ともに 4~5%である。

2) 指数のボラティリティを変動係数で測ると、単価指数の方が物価指数よりも大きい。単価指数では同一品目群のなかの財の構成が大きいためである。

3) 調査物価指数の方が先行指標であり、単価指数はそれに遅行している。ただし、長いラグを考慮して相関を計算しても、それほどシステムチックな相関関係は認められない。

4) 単価指数の作成で品質を調整すれば指数の変動は滑らかになる。

Silver(2008)では、4 桁分類で計算した両指数を 150 品目群に統合し、それぞれについて 83 期間の月次の変化率の平均や標準偏差を比較している。それによると、乖離を小さい順に並べた上位 15 階層のうち、トップは自動車とパルプの 2 品目であり、乖離は 2%である。これは、調査物価が変化しない場合でも、単価指数は 2%変化することを意味する。また 15 階層のうちの最下位の品目は肥料・窒素化合物であるが、その乖離の平均は 4%である。標準偏差を考慮すると、変化率の乖離幅はもっと大きくなる。その意味では、単価指数を物価指数の代わりに用いることは有用とはいえない。

後者は類別指数だけでなく、総合指数についての比較をしているが、そこでも月次の変化方向（上昇か下落か）に食い違いがあり、両指数の間には長期的な関係（共和分の関係）は認められないとしている。

3. 年次データによる両指数の比較 (1) アメリカとドイツのケース

以下では、最近の年次データを用いて、単価指数と物価指数の関係を比較する。そのためのモデルとして、次の log-linear 式を想定する。

$$\ln(UVI_{it}) = \alpha_i + \beta_i \cdot \ln(P_{it}) + \gamma \cdot T_t + e_{it}$$

ここで、 UVI_{it} = i 品目の t 期の単価指数、 P_{it} = i 品目の t 期の調査物価指数、 T = タイム・トレンド、 e = エラー・タームであり、 α 、 β 、 γ は推定すべきパラメータである。

両指数に乖離がない場合は、上の回帰式におけるパラメータが $\alpha = 0$ 、 $\beta = 1.0$ 、 $\gamma = 0$ となるケースである。 γ は単価指数の作成では調整できない品質変化やプロダクト・ミックスの変化のトレンドを測る尺度である。プラスの場合は、高品質化や高規格化

によって単価指数が調査物価指数以上に上昇することを示し、マイナスはその逆であることを意味する。

この回帰式を年次データで品目群別に推定すれば、この関係の適合度（決定係数）や推定パラメータの大きさによって、両指数の相互関係がどういう特徴を持っているかを明らかにすることが出来る。

推定期間は、アメリカ（US）が1989～2005年、ドイツ（DEU）が1995～2008年である。品目群としては、SITC Rev.3の2桁分類を用いる。調査物価指数は、アメリカは労働統計局（BLS）作成の月次指数（変形ラスパイレス式）の年平均値であり、ドイツは連邦統計局作成のラスパイレス指数の年次系列である。比較の対象とする両国の類別単価指数はアジア経済研究所の黒子正人氏が作成した連鎖型ラスパイレス指数である。

3.1 工業製品に見られる両指数の乖離度

最初に、2つの指数の乖離を von der Lippe(2007)の定義した Δ で測定し、階層別の分布を作成すると、工業品（SITCの5～8類）の結果は表2のようになる。

これは、分析期間の始期（アメリカは1989年、ドイツは1995年）を100とした指数の乖離（単価指数－調査物価指数）の平均であり、プラス（マイナス）の場合は単価指数が本来の物価に比べて過大（過少）に出ることを意味する。この表で特徴的なことは、①輸出価格ではアメリカ、ドイツともにプラスの品目がほとんどである。②輸入価格ではアメリカはプラスの品目が多いが、ドイツはマイナスの品目が多い。③ドイツでは乖離が相対的に小さい（乖離が5%以内）品目が15あり、アメリカの5に比べて少ない。

表2 両指数の乖離の分布

Export・GAP			Import・GAP		
データ区間	US 頻度	DEU 頻度	データ区間	US 頻度	DEU 頻度
-10以下	2	2	-10以下	4	4
-10～-5	1	1	-10～-5	2	7
-5～5	5	15	-5～5	5	15
5～10	2	5	5～10	1	4
10～20	5	8	10～20	6	0
20～30	3	2	20～30	4	1
30以上	6	2	30以上	9	3
合計	24	35	合計	31	34

（出所）著者作成

乖離が傾向的に大きなプラスないしマイナスとなるのは、品質や規格の変化でのトレンドの効果が大きく出ているため考えられる。

3.2 回帰モデルによる比較

上述の回帰モデルを推定して、単価指数が調査物価指数とトレンドでどの程度説明できるかを検討する。品目ごとの推定結果は統計付録にまとめられているので、ここでは推定式の適合度（自由度調整済みの決定係数）の分布やトレンドの係数の分布を取り上げる。

3.2.1 適合度の分布

アメリカとドイツの比較可能な品目群について適合度の分布をまとめると、表3のようになる。

この表で、アメリカの総品目数がドイツに比べて少ないのは、SITC2 桁分類に対応する調査価格指数が少ないからである。この表からみると、ドイツの品目別適合度を測る決定係数はアメリカに比べて著しく大きくなっており、決定係数が 0.9 以上となる割合は、輸出価格で 72% (39/54)、輸入価格で 64% (35/55) となっている。それに対応するアメリカの割合はそれぞれ、30%と 40%である。また、決定係数が 0.8 以上で、単価指数の変動の 80%以上が回帰式で説明される割合は、アメリカの輸出価格で 57%、輸入価格で 63%であるが、ドイツではそれぞれ 93%と 84%である。

他方で、適合度が極めて低い（決定係数が 0.6 以下の）品目がアメリカでは輸出価格で 9 品目、輸入価格で 6 品目ある。ドイツの場合は少なく、輸出価格で 1 品目、輸

表3 適合度の分布

輸出価格			輸入価格		
データ区間	US 頻度	DEU 頻度	データ区間	US 頻度	DEU 頻度
0以下	0	1	0以下	0	0
0.0～0.60	9	0	0.0～0.60	6	4
0.60～0.70	1	1	0.60～0.70	2	1
0.70～0.75	4	0	0.70～0.75	1	0
0.75～0.80	2	2	0.75～0.80	6	5
0.8～0.85	5	4	0.8～0.85	2	4
0.85～0.90	5	7	0.85～0.90	7	6
0.90～0.95	11	11	0.90～0.95	9	10
0.95以上	0	28	0.95以上	7	25
合計	37	54	合計	40	55

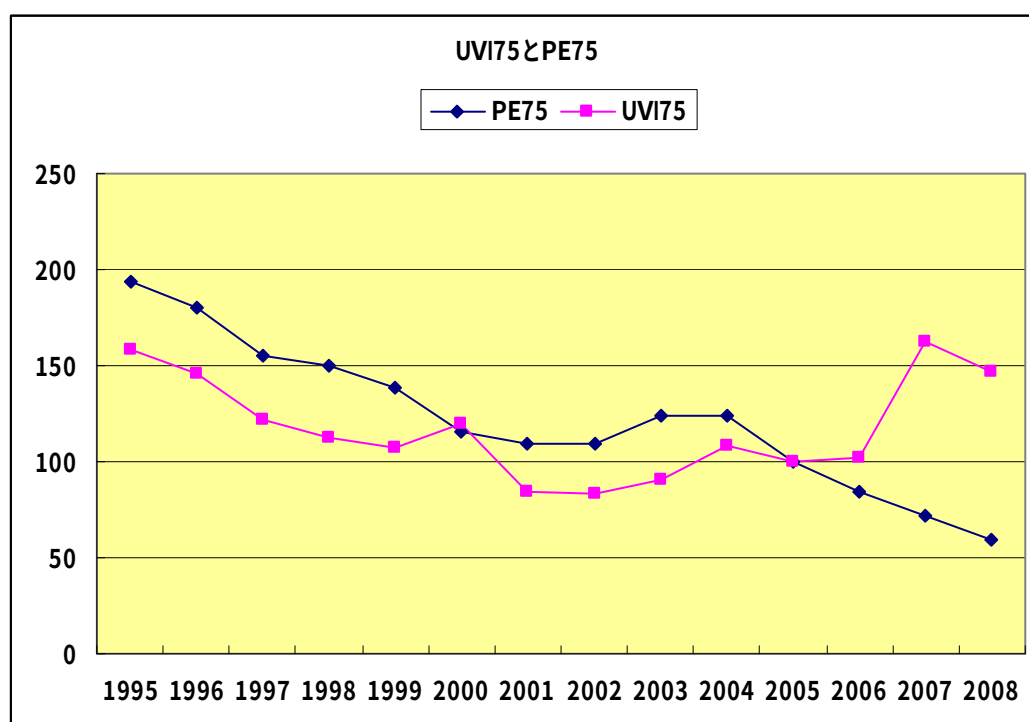
（出所）著者作成

表 4 機械系品目の回帰式の決定係数

SITC		71 原動機器	72 特殊機械	73 金属加工 機械	74 一般機械	75 事務機・コ ンピュータ	76 通信・音響 機器	77 電機機械	78 自動車
輸出 US		0.86	0.67	0.79	0.74	0.91	0.72	0.83	0.88
DEU		0.84	0.94	0.86	0.88	-	0.67	0.93	0.94
輸入 US		0.80	0.88	0.78	0.89	0.98	0.69	0.50	0.97
DEU		0.91	0.80	0.76	0.86	-	0.50	0.18	0.98

(出所) 著者作成。 (注) - は自由度調整決定係数がマイナスを表す。

図 1 輸出単価指数と輸出物価指数—ドイツの SITC75



(出所) 著者作成

入価格で 4 品目である。

以上は 0 類から 8 類までの品目全体の分布であるが、貿易のウェイトが高い機械類 (7 類) に限ると、表 4 のように適合度は低下する。

SITC76 の貿易は、アメリカ、ドイツともに適合度が悪い。それに対して SITC78 の貿易は 2 国ともに適合度が高い。ドイツでは、SITC75 の適合度は輸出入ともにほとんどゼロである。SITC75 の両指数 (PE75=SITC75 の物価指数、UVI75=同じ品目の単価指数) を図示すると、図 1 のようになる。

両指数の乖離が拡大するのは 2006 年以降である。品目構成や金額カバレッジについて、より詳しい検討が必要である。

表5 トренд係数 (γ) の分布

輸出単価			輸入単価		
データ区間	USA 頻度	DEU 頻度	データ区間	USA 頻度	DEU 頻度
-4以下	2	1	-4以下	0	0
-4~-3	1	1	-4~-3	1	2
-3~-2	2	0	-3~-2	0	2
-2~-1	2	9	-2~-1	5	12
-1~0	1	4	-1~0	3	6
0~+1	6	5	0~+1	4	11
+1~+2	4	8	+1~+2	5	6
+2~+3	3	2	+2~+3	7	4
+3~+4	0	5	+3~+4	2	0
+4以上	3	3	+4以上	5	4
合計	24	38	合計	32	47

(出所) 著者作成

表6 機械系部門のトレンド係数

SITC		71 原動機器	72 特殊機械	73 金属加工 機械	74 一般機械	75 事務機・ コンピュータ	76 通信・音響 機器	77 電機機械	78 自動車
輸出	US	0.84*	0.08	1.69*	1.36*	-2.75*	1.02*	5.59*	1.42*
	DEU	-1.11*	0.58	0.75	0.48	-5.08	1.19*	3.16*	-0.08
輸入	US	2.12*	6.72*	1.26*	2.53*	3.43*	1.39*	6.48*	1.99*
	DEU	4.02*	-0.11	-2.46*	-1.12*	5.49*	-0.92*	2.96*	0.55*

(出所) 著者作成。

(注) 係数の右の*は5%の有意水準で有意であることを示す。

3.2.2 トренд係数の分布

単価指数と調査物価指数の乖離がタイム・トレンドでどれくらい説明できるかを見るために、比較可能な品目全体について、推定された品目別のトレンド係数のうち、統計的に有意（5%の有意水準）なものの分布をまとめると、表5のようになる。

輸出価格では、プラスの割合はアメリカで67%、ドイツで55%であり、アメリカの方がプラスの割合は大きい。この傾向は輸入価格についても同様であり、アメリカでは72%がプラスとなっているが、ドイツでは53%である。

また、トレンドの大きさに注目すると、物価指数は変化しなくても単価指数が毎年、2%（年率）以上の率で上昇する部門は、アメリカで輸出6部門、輸入14部門である。ドイツでは、輸出10部門、輸入8部門である。これらの部門では、単価指数は物価指数に比べて変化をかなり過大に推計することになる。

ここでも、貿易ウエイトがもっとも大きい機械系8部門（SITCの7類）について、

トレンド係数を比較すると、表 6 のようになる。これから、統計的に有意な部門を挙げると、アメリカの輸出価格で 7 部門、そのうち 6 部門がプラスである。ドイツの輸出価格では 4 部門が有意で、そのうち 2 部門がプラスである。輸入価格では、トレンドが有意となるのはアメリカでは 8 部門すべて、しかも符号はプラスである。それに対してドイツでは 7 部門が有意となるが、プラスとなるのは 4 部門である。

部門別の特徴をみると、輸出面で両国ともにプラスとなるのは SITC の 76 と 77 であり、とくに 77 のトレンドは 3% を上回っている。輸入面では両国ともにトレンドがプラスとなるのは、SITC の 71、75、77、78 の 4 部門である。

4. 年次データによる両指数の比較（2）韓国と台湾のケース

韓国と台湾についても、物価調査による指数が公表されているので、アメリカ、ドイツと同様の比較を行う。ただし類別物価指数の分類が SITC ベースではないので、ほぼ比較が可能と判断される 20 部門分類（木下・山田分類）について、単価指数との比較を試みる。

輸出入物価指数の出所は、韓国（KOR）は韓国銀行（Bank of Korea）が公表する類別ドル建て指数であり、台湾（TWN）は統計局作成の類別ドル建て指数である。期間は韓国が 1990～2008 年の 19 期間、台湾が 1990～2006 年の 17 期間である。

4.1 回帰モデルの適合度

輸出単価と輸入単価についての決定係数の分布をまとめると、表 7 のようになる。比較できる部門数は、輸入単価では韓国、台湾ともに 18 部門であるが、輸出単価では韓国が 16 部門、台湾が 14 部門である。

これで見ると、輸出単価では決定係数が 0.8 を越える品目は、韓国、台湾ともに 40%

表 7 回帰モデルの決定係数

輸出単価			輸入単価		
データ区間	KOR 頻度	TWN 頻度	データ区間	KOR 頻度	TWN 頻度
0.0以下	1	0	0.0以下	0	0
0.0～0.6	4	2	0.0～0.6	4	5
0.6～0.7	5	4	0.6～0.7	0	1
0.7～0.8	1	3	0.7～0.8	3	3
0.8～0.9	1	3	0.8～0.9	5	4
0.9～0.95	0	2	0.9～0.95	3	4
0.95以上	4	0	0.95以上	3	1
合計	16	14	合計	18	18

（出所）著者作成

以下であり、アメリカやドイツと比べるとかなり少ない。それに対して、輸入単価の場合は 0.8 を超える品目が韓国で 11 部門、台湾で 9 部門であり、全体の 50—60% に上昇する。しかし、総じて調査物価とトレンドで説明できる品目が少ないようである。

全体の中から機械系部門だけを取り上げると、適合度は表 8 のようになる。

国別に見ても、部門に見ても共通的な傾向はないが、電気機械と輸送機械は他の部門より適合度は高い。台湾の方が韓国よりも適合度は高いといえる。

表 8 機械系部門の決定係数—韓国と台湾

		一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
輸出	韓国	0.479	0.498	0.829	-0.018
	台湾	0.915	0.754	0.689	0.852
輸入	韓国	0.023	0.856	0.95	0.357
	台湾	0.04	0.909	0.782	0.393

(出所) 著者作成

表 9 韓国と台湾のトレンド係数

輸出単価			輸入単価		
データ区間	KOR 頻度	TWN 頻度	データ区間	KOR 頻度	TWN 頻度
-2以下	0	2	-2以下	1	4
-2~-1	0	1	-2~-1	2	3
-1~0	1	1	-1~0	1	1
0~+1	1	0	0~+1	2	1
+1~+2	3	1	+1~+2	2	1
+2以上	8	4	+2以上	5	4
合計	13	9	合計	13	14

(出所) 著者作成

表 10 機械系 4 部門のトレンド係数

		一般機械	電気機械	輸送機械	精密機械
輸出	韓国	1.27	12.99*	7.07*	3.16
	台湾	5.45*	10.84*	3.28*	8.07*
輸入	韓国	-0.14	11.08*	7.24*	2.49*
	台湾	1.44	10.6*	2.64*	4.55*

(出所) 著者作成

(注) 係数の右の*は 5% の有意水準で統計的に有意であることを示す。

4.2 トренд係数の分布

回帰モデルのトレンド係数が統計的に有意な部門について、係数の分布をまとめると表9のようになる。

韓国は台湾に比べ、プラスの部門が輸出入ともに多く、輸出単価では11部門(約85%)が1%以上の上昇となっている。それに対して、台湾では、輸出入ともに半数の部門がマイナスのトレンドを示している。

機械系の4部門についてみると、表10のようになる。これで見ると、韓国、台湾ともに電気機械と輸送機械のトレンドはプラスで有意であり、精密機械についても、韓国の輸出単価を除くとプラスで有意である。それに対して、一般機械では台湾の輸出単価だけが有意でプラスとなっている。電気機械ではいずれも年率10%以上のトレンドとなっており、単価指数が物価指数から趨勢的に乖離を拡大させる傾向があったといえる。

おわりに

以上の分析の結果、アメリカとドイツの分析(SITC2 桁分類)でも韓国、台湾の分析(20 部門分類)でも、単価指数と調査物価指数にはかなりの乖離があること、その乖離は品質変化等の代理変数であるタイム・トレンドでかなりの程度説明できることが明らかになった。推定した1990年代ではプラスのトレンドを持つ品目群が多く、単価指数はそのままでは、本来の物価の変化を過大に推計する傾向があることが確かめられた。しかし、それと同時に、単価指数作成での改善がなされ、品目ごとの過去のトレンドにみられる傾向を考慮した調整がおこなわれれば、単価指数を物価指数に近づけることができることも明らかになった。品目分類をより詳細にして作成した単価指数との比較を行えば、単価指数と調査物価指数との乖離の内容は、さらに明らかになると期待される。

謝辞

ドイツの SITC 分類の輸出入物価指数データの利用に関しては、連邦統計局のスタッフから特別の援助をいただいた。また、比較する単価指数の作成については、アジア経済研究所の黒子正人氏に支援をいただいた。謝意を申し上げたい。

¹ OECD(2008)

² 単価指数を SITC の 5 桁分類を用いた指数と Harmonized System の 6 桁分類を用いた指数 と

の関係については、木下（2009）を参照。Bank of Thailand(2002)は smoothing や filtering を加えて単価指数を作成している。

参考文献

木下宗七（2009）「輸出単価指数の作成における品目分類の影響について」（野田容助・黒子正人・吉野久生編『貿易指数と貿易構造の変化』アジア経済研究所、第6章）

Kinoshita, S. (2009), “ The Effect of Product Classification on the Formation of Export Unit Value Indices: A Comparison of Export Unit Value Indices based on SITC and HS”, *IDE DISCUSSION PAPER No.213*, Institute of Developing Economies.

IMF Electronic Discussion Group (2008), “ Developing a Revised Manual for the Export and Import Price Indices”, IMF.

Silver, M. (2008), “ Do Unit Value Export, Import and Terms of Trade Indices Represent or Misrepresent Price Indices?”, *IMF Staff Papers*.

Bank of Thailand (2002), “Thai Export Price: Measurement and Trend”, *Inflation Report July 2002*.

Von der Lippe, P. (2007), “Price indices and unit value indices in German foreign trade statistics”, Munich Personal PePre Archive.

OECD (2008), *OECD Factbook 2008, Economic, Environmental and Social Statistics*.

統計付録

1. アメリカの輸出単価式 1989-2005

SITC	β	γ	R^2	σ
01	0.8058	-0.03912	0.806	0.0588
	4.2357	-7.487		
	1.0000	-0.04357		
		14.94		
03	0.2554	-0.0027	0.026	0.0491
	1.5445	-0.847		
04	0.8065	0.00689	0.881	0.03934
	10.7740	3.5018		
05	0.5753	0.00953	0.901	0.02991
	5.7900	5.158		
	1.0000	0.0048		
		2.214		
08	0.9468	-0.00757	0.948	0.02142
	16.0980	-7.121		
09	1.0000	0.00826	0.524	0.6962
		2.9394		
12	-1.2816	-0.2524	0.74	0.11158
	-1.7590	-2.939		
	1	-0.0458		
		-6.5850		
22	0.7968	0.0021	0.929	0.0309
	14.504	1.3723		
24	1.2592	-0.0096	0.841	0.0363
	6.3096	2.1039		
	1	0.0048		
		1.734		
25	0.614	-0.0144	0.885	0.0379
	11.135	-6.052		
26	0.7088	-0.0148	0.774	0.06929
	4.9145	-4.146		
	1	-0.0128		
		-3.402		
28	0.00941	0.0099	0.0339	0.1253
	0.035	1.598		
33	0.7017	-0.02107	0.946	0.04716
	8.339	-2.664		
51	0.8054	0.2196	0.932	0.0448
	8.0319	9.5115		
	1.0000	0.0231		
		8.601		
52	0.0368	0.0389	0.722	0.0996
	0.0846	4.0123		
	1.0000	0.02318		
		3.0466		
54	1.0000	0.0655	0.837	0.1637
		8.0849		
55	0.3714	0.01112	0.746	0.04573
	0.9460	2.079		
	1.0000	0.00336		
		1.4138		
62	1.0709	-0.00068	0.883	0.03882
	2.5140	-0.078		
64	0.7159	0.0053	0.847	0.0268
	5.7420	3.377		
	1.0000	0.00339		
		2.259		

SITC	β	γ	R^2	σ
65	1.4791	-0.00014	0.871	0.03
	6.6230	-0.0604		
	1.0000	0.00383		
		2.312		
66	1.0000	0.0232	0.904	0.0579
		8.101		
67	0.5198	0.01261	0.912	0.03809
	5.7370	3.312		
	1.0000	-0.00092		
		-0.1753		
68	0.6566	0.00094	0.728	0.04417
	5.6660	0.3774		
	1.0000	-0.0027		
		-0.984		
69	0.9150		0.534	0.0923
	4.3990			
71	4.0040	-0.0639	0.908	0.05425
	3.8330	-2.527		
	1.0000	0.0084		
		2.5677		
72	2.3545	-0.0221	0.0708	0.06388
	3.0470	-1.643		
	1.0000	0.00082		
		0.2432		
73	2.4012	-0.00317	0.824	0.07756
	3.3360	-0.288		
	1.0000	0.01688		
		4.0366		
74	3.8708	-0.03522	0.798	0.0833
	3.2160	-1.687		
	1.0000	0.01357		
		2.872		
75	1.0000	-0.02747	0.907	0.1422
		-3.904		
76	1.1822	0.01125	0.715	0.03336
	5.8850	5.6023		
	1.0000	0.01022		
		6.2228		
77	2.5498	0.08533	0.939	0.05615
	8.5750	13.549		
	1.0000	0.05587		
		12.133		
78	0.0574	0.02312	0.887	0.04237
	0.0694	2.8449		
	1.0000	0.01417		
		6.6875		
84	1.5313	-0.0322	0.616	0.0505
	3.488	-4.6785		
87	4.2599	0.05827	0.51	0.2591
	1.5591	4.3141		
	1	0.05316		
		4.0918		
89	2.4964	0.00365	0.388	0.08696
	2.2079	0.3547		

2. アメリカの輸入単価式 1989-2005

SITC	β	γ	R^2	σ
01	0.8839 13.0000	0.0074 5.677	0.935	0.0261
03	0.1750 19.7340 1.0000	0.0005 0.6526 -0.0025 -1.8848	0.972 0.864	0.01212 0.027
05	0.7162 2.6250 1.0000	0.0009 0.1934 -0.0033 -1.7689	0.724 0.722	0.0379 0.038
07	0.8146 14.8250	0.0111 4.3748	0.933	0.0507
24	1.0713 9.1480	-0.0048 -1.337	0.912	0.0383
25	0.9244 12.8830	-0.0144 -6.2676	0.935	0.04587
28	0.7307 10.1090 1.0000	-0.0103 -3.4627 -0.0167 -5.074	0.872 0.762	0.04883 0.06658
33	0.8781 23.6010	0.0021 0.6122	0.992	0.0311
34	0.7944 5.8461	0.0239 2.2368	0.921	0.1219
51	0.2919 0.5217 1.0000	0.06507 13.598 0.06275 13.924	0.933 0.93	0.8925 0.09102
52	0.7450 3.5350 1.0000	0.0083 1.941 0.0052 1.4952	0.698 0.688	0.06889 0.06995
54	1.0000	0.09756 18.692	0.966	0.1054
55	0.1278 0.5728	0.0087 2.793	0.283	0.0626
57	1.0519 5.9613	0 -0.0031	0.761	0.04294
58	0.5501 2.4061 1.0000	0.0112 2.996 0.015 4.1738	0.382 0.234	0.0487 0.05419
59	0.4698 1.6970 1.0000	0.0296 12.31 0.02889 11.0205	0.91 0.894	0.048 0.05208
62	1.6000 5.3270 1.0000	0.0032 1.6398 0.0012 0.649	0.637 0.564	0.03341 0.03658
63	1.2544 4.9290 1.0000	0.0183 3.734 0.0216 6.0473	0.879 0.879	0.07227 0.0722
64	0.8232 10.7280	-0.0058 -4.555	0.876	0.02244
65	1.1478 6.8950	-0.0152 -9.754	0.858	0.02626

SITC	β	γ	R^2	σ
66	0.8981 3.5250 1.0000	0.0082 3.122 0.0074 4.2321	0.83 0.84	0.0365 0.0355
67	1.1447 22.3420	-0.0106 -7.317	0.97	0.02533
68	0.9467 7.4390	-0.0133 -3.624	0.77	636
69	1.5260 11.4040 1.0000	-0.0035 -3.3144 -0.0011 -0.8964	0.901 0.804	0.01711 0.02398
71	1.2745 2.9123 1.0000	0.0196 4.4688 0.0212 5.984	0.794 0.803	0.0729 0.0714
72	2.7468 3.9657 1.0000	0.04761 4.7294 0.06723 9.024	0.911 0.879	0.1291 0.1505
73	0.6218 1.7835 1.0000	0.01749 3.0831 0.01259 3.6484	0.78 0.777	0.06927 0.06967
74	0.6928 1.9170 1.0000	0.02817 6.177 0.02531 8.303	0.889 0.891	0.06214 0.06156
75	1.0633 7.3700	0.0343 3.1844	0.975	0.0371
76	0.4616 2.2339 1.0000	0.0002 0.038 0.01389 7.3387	0.773 0.685	0.03247 0.03823
77	2.8167 1.9300 1.0000	0.09295 3.637 0.0648 5.1112	0.523 0.504	0.2513 0.2562
78	1.9391 10.5850 1.0000	0.0015 2.891 0.01994 12.645	0.988 0.967	0.01943 0.03181
81	0.7932 2.9080 1.0000	0.0248 10.616 0.02587 14.012	0.89 0.892	0.03783 0.03729
82	0.9987 2.8400	0.0293 12.717	0.948	0.03921
83	1.9479 1.3464	-0.0089 -0.6095	0.142	0.11154
84	2.1610 3.2290 1.0000	-0.014 -4.774 -0.0097 -5.8218	0.591 0.536	0.03162 0.03368
85	2.1514 2.9226 1.0000	0.0041 1.0748 0.0075 2.295	0.526 0.481	0.06314 0.06611

3. ドイツの輸出単価式 1995-2008

SITC	β	γ	R^2	σ
01	1.0608	-0.0122	0.993	0.02496
	25.4970	-6.0308		
02	1.0612	0.0049	0.997	0.0107
	56.8040	6.0999		
03	0.6809	-0.0061	0.804	0.06623
	5.2078	-0.8506		
	1.0000	-0.0199	0.723	0.07872
		-3.8088		
04	1.1247	0.0105	0.983	0.02943
	24.1400	5.1059		
05	0.8907	-0.0082	0.975	0.02892
	21.5420	-3.723		
06	1.3381	0.0304	0.795	0.1238
	5.8418	3.6845		
	1.0000	0.0316	0.774	0.1297
		3.6684		
07	1.2000	-0.0143	0.991	0.01708
	37.2710	-11.314		
	1.0000	-0.0116	0.961	0.03642
		-4.8165		
08	0.8775	0.0034	0.969	0.03634
	17.0040	1.2146		
09	0.9109	-0.0021	0.963	0.03126
	17.6840	-0.9712		
12	0.6590	0.0098	0.841	0.05724
	5.5436	2.1457		
23	1.1750	-0.0144	0.993	0.0243
	35.6740	-6.421		
24	0.9257	0.0065	0.887	0.06145
	8.4322	1.4454		
25	0.8612	0.0049	0.939	0.0612
	13.2740	1.1535		
26	0.7158	0.0151	0.959	0.032
	14.4750	6.9864		
	1.0000	0.0127	0.851	0.0613
		3.125		
27	0.8051	0.004	0.952	0.03536
	12.8000	1.4473		
29	0.9375	-0.0161	0.936	0.0404
	13.5170	-5.004		
32	0.9501	0.0086	0.964	0.03883
	12.8720	2.6049		
33	1.1669	-0.031	0.956	0.09281
	9.2991	-2.2005		
34	0.9180	0.0221	0.936	0.1271
	4.9159	1.1266		
	1.0000	0.0143	0.94	0.1227
		1.7604		
42	1.1167	-0.0199	0.993	0.02442
	37.7280	-8.993		
51	0.8223	0.0126	0.992	0.01785
	29.5812	9.3607		
52	0.8797	0.0329	0.939	0.0893
	7.8108	4.3279		
53	0.9041	-0.0113	0.984	0.01701
	28.0160	-8.995		
54	1.1324	0.0371	0.833	0.1352
	4.5002	3.5486		
55	0.8962	-0.0038	0.989	0.01584
	31.3550	-3.208		
56	0.9075	0.0335	0.937	0.1105
	7.9768	3.4506		
57	0.9774	-0.0027	0.981	0.0271
	22.3470	-1.2513		
58	1.0276	-0.0059	0.984	0.02065
	27.9290	-4.0334		

SITC	β	γ	R^2	σ
59	0.8455	0.0133	0.992	0.01707
	26.7900	10.484		
61	0.7650	-0.0017	0.935	0.0286
	12.5920	-0.7979		
	1.0000	-0.0055	0.86	0.04206
		-1.975		
62	0.8631	0.0141	0.945	0.04255
	11.9710	4.716		
63	0.9991	-0.0087	0.947	0.03932
	14.6910	-2.9248		
64	0.9486	-0.0013	0.989	0.01504
	32.3640	-1.2432		
65	0.8746	-0.0005	0.993	0.0119
	41.5120	-0.5886		
66	0.9801	0.0031	0.989	0.01769
	29.6610	2.3993		
67	1.0657	0.0053	0.994	0.02637
	33.8510	2.2712		
68	1.0190	-0.0043	0.989	0.03072
	26.4290	-1.5408		
69	1.0459	-0.0005	0.988	0.02057
	27.9610	-0.2844		
71	0.8237	-0.0073	0.875	0.05046
	9.0887	-1.8723		
	1.0000	-0.0111	0.845	0.056
		-2.9928		
72	1.0704	0.0058	0.937	0.05236
	11.0020	1.4057		
73	0.8394	0.0075	0.862	0.071
	6.4795	1.2699		
74	1.1544	0.0048	0.884	0.0777
	8.1848	0.796		
75	-0.5874	-0.0508	-0.0496	0.2276
	-1.0932	-1.177		
76	0.6625	0.0096	0.673	0.0632
	5.2270	2.2424		
	1.0000	0.01187	0.508	0.07764
		2.3055		
77	1.0987	0.0316	0.926	0.04768
	9.4166	9.8988		
78	0.9577	-0.0008	0.936	0.03887
	12.2377	-0.2587		
79	0.0928	-0.04587	0.771	0.09772
	0.5641	-6.1085		
	1.0000	-0.0668	0.21	0.1816
		-5.548		
81	1.1077	0.0143	0.985	0.02732
	22.0580	6.9607		
82	1.0421	-0.0181	0.827	0.07157
	7.8630	-3.1449		
83	2.2262	0.0479	0.898	0.1709
	7.3327	3.7813		
	1.0000	0.0708	0.767	0.2578
		4.1407		
84	1.3979	0.03542	0.897	0.1048
	7.2213	4.7395		
	1.0000	0.0411	0.869	0.118
		5.2464		
85	1.2012	0.0622	0.898	0.13336
	4.8869	6.2068		
	1.0000	0.0661	0.901	0.1315
		7.581		
87	1.1375	0.0292	0.969	0.04778
	12.3697	8.0814		
88	0.8911	0.02379	0.983	0.02645
	18.2220	12.608		

4. ドイツの輸入単価式 1995-2008

SITC	β	γ	R^2	σ
01	0.9386 14.0147	-0.0126 -3.8567	0.944	0.04018
02	0.9914 32.9450	-0.0046 -3.5722	0.989	0.01725
03	0.6810 5.1121 1.0000	0.0013 0.1776 -0.0125 -2.365	0.845 0.785	0.06745 0.07968
04	1.1444 26.0960	0.006 3.1119	0.984	0.0277
05	0.8024 16.9440	0.006 2.37	0.971	0.03311
06	1.1741 7.4340	0.02175 3.8259	0.851	0.08536
07	1.5661 13.8620 1.0000	-0.0238 -5.38 -0.0163 -2.2614	0.936 0.808	0.0628 0.109
08	0.9170 24.9950	0.0051 2.5556	0.986	0.02584
09	0.8836 31.9040 1.0000	0.0111 9.9179 0.0103 6.0399	0.988 0.975	0.01664 0.02571
12	1.1193 7.3720	-0.0175 -4.6452	0.802	0.04148
22	0.9748 23.1310	0.0021 0.833	0.984	0.03198
23	1.1014 30.0980	-0.01224 -4.6185	0.989	0.03162
24	1.1816 11.4680 1.0000	-0.0153 -3.2469 -0.01077 -2.5145	0.916 0.901	0.05955 0.0657
25	0.9252 21.6440	-0.0058 -2.9173	0.974	0.02832
26	0.9356 21.0298	0.0053 2.6696	0.974	0.029
27	0.9588 18.3770	0.0299 14.7321	0.989	0.02578
28	1.1371 28.8240	-0.0321 -7.464	0.993	0.035
29	0.8678 10.0840 1.0000	0.0057 1.468 0.016 5.8613	0.936 0.951	4673 0.04114
32	1.0843 14.5910	0.0174 2.6377	0.975	0.0728
33	1.0210 51.3430	-0.0013 -0.4557	0.999	0.01675
34	0.9643 28.0850	-0.0025 -0.539	0.997	0.02847
42	0.9999 10.349	0.0137 2.41	0.906	0.084
51	0.536 3.8939 1	0.0869 12.843 0.07505 9.5035	0.96 0.926	0.08725 0.1191
52	0.4718 3.4662 1	0.06497 5.3477 0.0299 2.4982	0.921 0.828	0.1447 0.1804
53	0.8886 24.407	0.0029 2.1413	0.981	0.01924
54	0.6948 2.8056 1	0.08498 9.652 0.08046 9.27217	0.917 0.913	0.1221 0.1248
55	1.14071 19.532	-0.01377 -5.0797	0.963	0.03278
56	1.0421 16.334	0.01999 3.8008	0.977	0.06289
57	1.01 46.786	-0.003 -2.3632	0.996	0.01485

SITC	β	γ	R^2	σ
58	0.9752 48.868	0.0053 6.321	0.996	0.01192
59	0.9883 13.463	0.0073 2.5139	0.964	0.03541
61	0.9318 15.475	-0.006 -3.1128	0.953	0.02514
62	0.9182 19.947	0.003 1.5648	0.967	0.0285
63	1.0177 16.633	0.0061 2.2606	0.966	0.03745
65	25.541 0.8803 21.901 1	-0.972 -0.0108 -7.2676 -0.0124 -6.9945	0.973 0.956	0.02078 0.02674
66	0.9169 21.195 1	0.007 4.2768 0.0057 3.4553	0.981 0.976	0.02234 0.02471
67	1.0023 38.078	-0.0004 -0.1663	0.995	0.02476
68	1.0779 23.498	-0.0095 -2.4816	0.988	0.03868
69	0.9627 31.308	0.0057 4.4419	0.992	0.01671
71	1.4791 8.2497 1	0.0449 8.4492 0.04919 7.8956	0.938 0.907	0.07643 0.09398
72	0.9986 6.3246	-0.0011 -0.1758	0.796	0.07885
73	0.8138 7.1429 1	-0.0204 -4.5474 -0.02457 -6.1969	0.792 0.763	0.05601 0.0598
74	0.7497 17.1395 1	-0.0059 -3.358 -0.0112 -3.8873	0.963 0.864	0.02278 0.0435
75	1 4.3842	0.05497 4.3842	-0.026	0.1891
76	0.285 2.148 1	-0.01999 -5.7194 -0.0092 -1.7621	0.851 0.502	0.04316 0.07884
77	0.5936 2.4754 1	0.01887 2.4627 0.0296 4.5215	0.289 0.178	0.0856 0.0921
78	0.9771 23.18	0.0055 3.3507	0.983	0.02261
81	1.0261 0.7448	-0.0111 -2.7936	0.883	0.05238
82	0.9655 6.3222	-0.023 -3.7668	0.748	0.0809
83	0.8528 7.0471	-0.0081 -3.1204	0.786	0.03405
84	0.8524 18.145	-0.0127 -8.646	0.962	0.02045
85	0.747 12.62 1	-0.0258 -10.756 -0.0319	0.93 0.83	0.0291 0.0454
86	0.8063 21.859 1	0.0126 11.715 0.0101 5.8407	0.987 0.965	0.01457 0.02612
87	0.8146 6.71 1	0.0093 2.4488 0.0074 1.9582	0.837 819	0.0539 0.0568
88	0.8724 10.3967 1	0.0082 2.9942 0.0072 2.5649	0.915 0.906	0.03999 0.04213

5. 韓国と台湾の輸出単価式

5.1 韓国 輸出 1990-2007

sector	β	γ	R^2	σ
AG	0.7524	-0.0096	0.6080	0.0803
	5.3140	-2.415		
	1.0000	-0.0124		
		-3.196		
FD	0.9318	0.01815	0.5880	0.0776
	3.9164	4.6505		
TX	1.3224	0.02275	0.6990	0.0574
	6.4098	5.4187		
	1.0000	0.01761		
		6.4658		
LT	1.2009	0.03348	0.6770	0.0934
	2.3672	5.7469		
	1.0000	0.0319		
		7.719		
PP	0.8704	0.009	0.7078	0.0575
	6.3470	3.3232		
	1.0000	0.0097		
		3.718		
RB	1.2352	0.01066	0.6890	0.0721
	5.2117	3.2491		
	1.0000	0.01084		
		3.3087		
CH	0.8238	0.0226	0.9790	0.0328
	22.2809	15.0248		
	1.0000	0.0216		
		9.447		
PC	1.0425	0.00442	0.9690	0.0949
	11.8270	0.5462		
NM	0.5999	0.02688	0.6020	0.0620
	5.2500	4.7754		
	1.0000	0.04394		
		11.9442		
IS	0.7925	0.01268	0.9520	0.0548
	14.2505	4.6108		
	1.0000	0.0083		
		2.4879		
NF	0.9805	-0.02	0.9550	0.0612
	16.0979	-0.0547		
MT	0.5374	0.04458	0.5960	0.2078
	1.0574	4.4533		
	1.0000	0.04155		
		4.4277		
MC	2.6396	0.02161	0.4790	0.1535
	4.0676	2.7618		
	1.0000	0.01275		
		1.5819		
EM	0.7145	0.0954	0.4980	0.0939
	4.1120	4.305		
	1.0000	0.1299		
		28.984		
TE	1.0000	0.07073	0.8290	0.1842
		8.451		
PI	0.9555	0.0316	-0.0179	0.2273
	0.9915	1.251		

5.2 台湾 輸出 1990-2006

sector	β	γ	R^2	σ
AG	0.7138	-0.0065	0.732	0.0570
	6.1921	-2.3074		
	1.0000	-0.006		
		-1.8451		
FD	0.9363	-0.0044	0.633	0.0880
	5.2570	-0.9992		
TX	0.4785	-0.01463	0.422	0.0820
	1.5930	-3.2879		
	1.0000	-0.01495		
		-3.144		
AP	0.0192	-0.0046	0.183	0.0363
	0.0890	-2.1504		
WD	0.9390	-0.1368	0.611	0.0605
	4.0516	-4.3498		
RB	1.0000	0.01959	0.610	0.1727
		2.0908		
CH	1.5332	-0.01333	0.900	0.0397
	12.0996	-5.8063		
	1.0000	-0.00833		
		-2.9164		
IS	1.0871	-0.0202	0.879	0.0559
	10.9110	-6.117		
NF	1.0441	0.0009	0.910	0.0546
	12.7405	0.03522		
MT	1.3608	0.0214	0.787	0.0363
	5.4233	7.7895		
MC	0.0915	0.04408	0.915	0.0618
	0.1651	6.1309		
	1.0000	0.05451		
		15.3557		
EM	1.0000	0.10841	0.754	0.1078
		18.5376		
TE	0.8252	0.0303	0.670	0.0660
	1.5335	3.6317		
	1.0000	0.03278		
		10.3448		
PI	1.0000	0.0807	0.852	0.1285
		12.6798		

6. 韓国と台湾の輸入単価式

6.1 韓国 輸入 1990-2007

sector	β	γ	R^2	σ
AG	0.8904 8.1860	0.00446 1.479	0.852	0.0592
MI	0.9915 38.2080	0.0003 0.0145	0.995	0.02974
FD	0.8929 12.1790	-0.0048 -2.7863	0.904	0.03298
TX	1.6870 6.0751 1.0000	-0.0141 -5.078 -0.01302 -4.129	0.755 0.676	0.06036 0.0694
AP	2.1444 3.7310 1.0000	-0.0361 -6.299 -0.0343 -5.5678	0.727 0.677	0.1274 0.1358
LT	1.4485 5.1710	-0.00034 -0.1215	0.597	0.06079
WD	0.9232 8.4800	0.01002 3.0768	0.857	0.06888
PP	0.8064 10.7860 1.0000	0.0095 4.436 0.009 3.641	0.893 0.856	0.047 0.0547
CH	0.6281 6.2450 1.0000	-0.0007 -0.1542 -0.0138 -3.716	0.85 0.732	0.0612 0.0819
PC	1.4424 11.4436 1.0000	0.01706 3.017 0.03269 7.179	0.968 0.945	0.0767 0.1002
NM	1.5779 2.2220	0.03175 2.363	0.174	0.1068
IS	0.8945 14.9340	0.01317 4.2963	0.965	0.0551
NF	0.9758 11.7300	0.00198 0.4656	0.926	0.0765
MT	0.4405 1.3010 1.0000	0.0202 6.823 0.01956 6.329	0.744 0.717	0.064 0.068
MC	1.2560 2.0970	-0.00136 -0.2103	0.0232	0.1183
EM	0.9660 3.1992	0.1108 5.223	0.856	0.1017
TE	1.0792 3.5910	0.0724 17.937	0.95	0.0856
PI	1.3513 1.6120	0.0249 3.3548	0.357	0.1531

6.2 台湾 輸入 1990-2006

sector	β	γ	R^2	σ
AG	0.5726 2.5020 1.0000	0.05498 8.1196 0.05676 7.757	0.824 0.791	0.1121 0.1224
MI	1.0187 21.1610	-0.0084 -3.5946	0.982	0.02468
FD	0.8426 2.4990	-0.02116 -3.782	0.507	0.04827
TX	0.9359 4.4699	-0.00135 -0.34	0.729	0.0494
AP	1.3314 2.3260 1.0000	-0.01921 -1.777 -0.02338 -2.9754	0.624 0.643	0.135 0.1315
LT	1.4578 4.3318 1.0000	-0.0082 -1.2805 -0.01435 -3.0177	0.791 0.777	0.07708 0.07956
WD	1.3644 7.0189 1.0000	-0.04311 -8.4291 -0.03642 -9.102	0.836 0.805	0.06128 0.0669
PP	0.8357 10.8650	0.00152 0.6359	0.892	0.03987
CH	0.8487 12.5620	0.00516 3.1554	0.921	0.02734
RB	0.5550 5.7797	-0.01075 -3.3693	0.843	0.0478
PC	0.8473 10.4020 1.0000	-0.0054 -0.9358 -0.01364 -3.238	0.943 0.926	0.0578 0.06354
IS	0.6800 3.5040 1.0000	-0.0156 -1.926 -0.0201 -2.477	0.437 0.363	0.1276 0.1357
NF	0.3025 1.9058	-0.002 -0.273	0.105	0.1203
MT	-0.0293 -0.1904	0.01515 2.697	0.287	0.09008
MC	0.5276 1.0629	0.01444 1.5404	0.0404	0.128
EM	0.3648 2.3470 1.0000	0.06279 5.678 0.106 21.972	0.909 0.8	0.05432 0.0807
TE	1.2047 4.6819 1.0000	0.0269 6.0033 0.02635 6.0372	0.776 0.782	0.0741 0.07305
PI	1.3608 2.0610 1.0000	0.0541 2.967 0.04548 5.12	0.359 0.393	0.1528 0.1488